

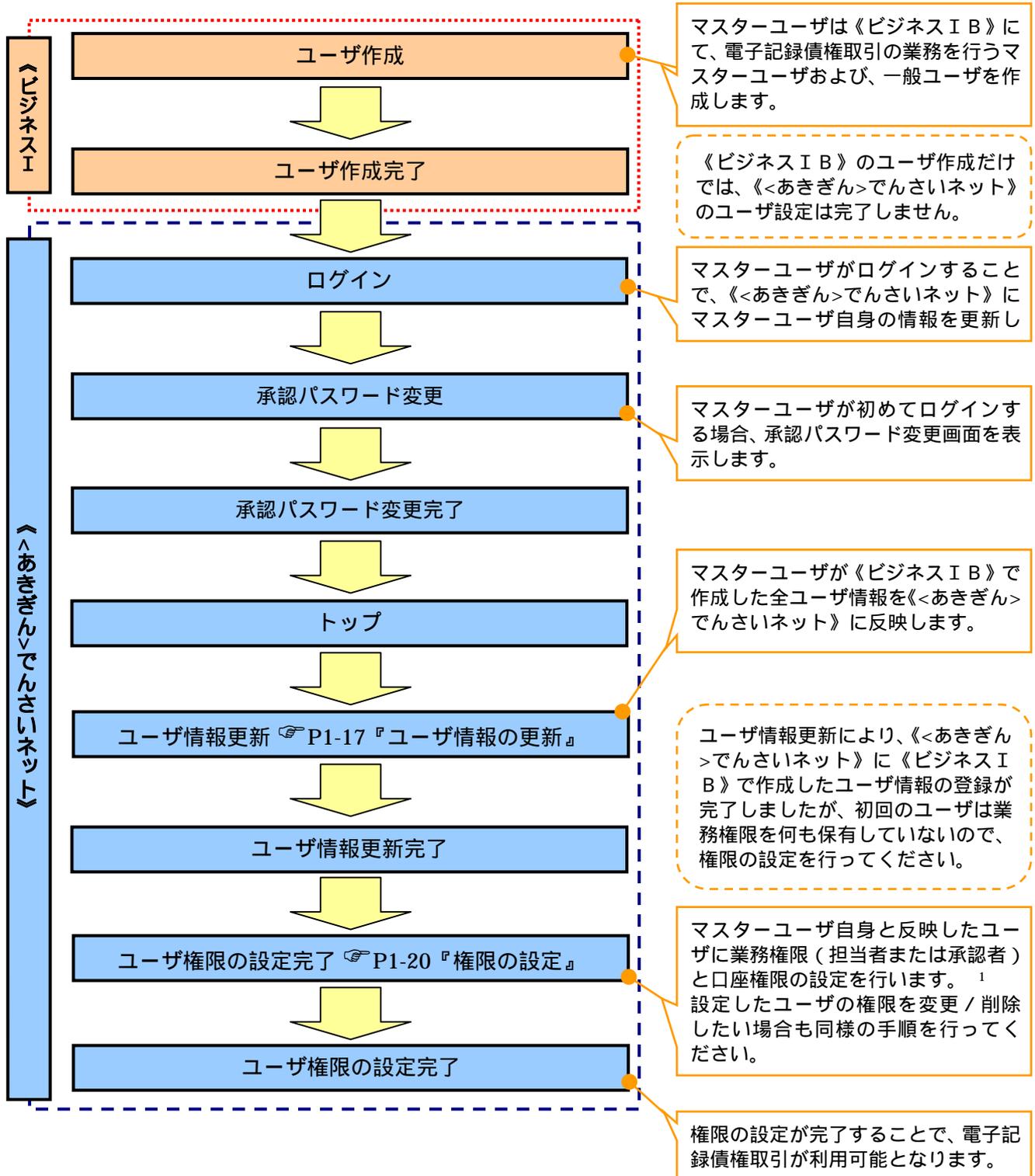
ユーザについて

- ユーザはマスターユーザと一般ユーザの2種類存在します。

ユーザの種類	説明
マスターユーザ (管理者)	自分自身を含めた全てのユーザを管理することができるユーザ。
一般ユーザ (一般利用者)	マスターユーザによって管理され、業務権限が付与されたユーザ。

ユーザ設定の流れ

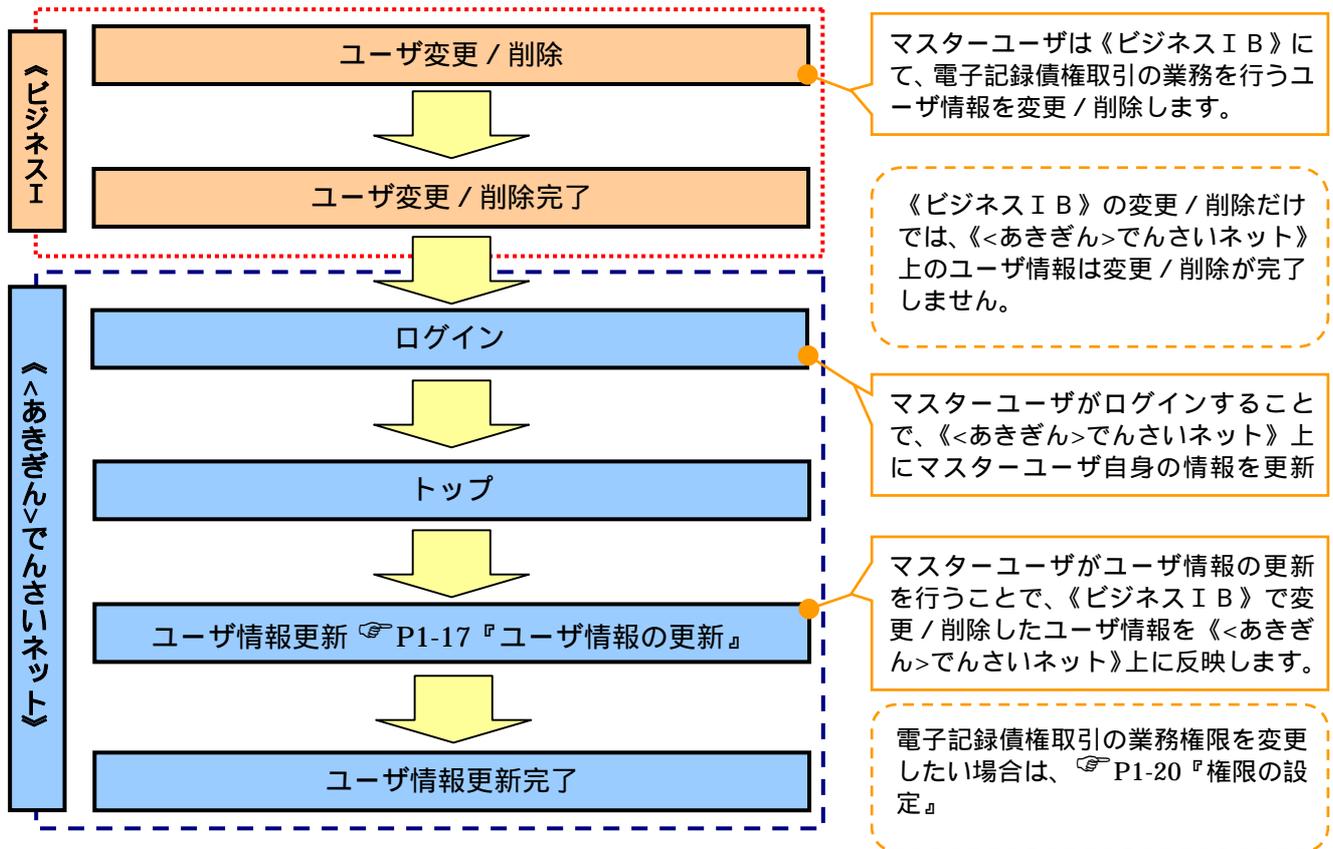
➤ マスターユーザが初回に行うユーザ設定する場合の流れ



① ご注意事項

- 1 : マスターユーザは、作成するユーザに対して、自分自身が持っていない権限も付与することができます。

➤ マスターユーザがユーザ情報を変更 / 削除設定する場合の流れ



- マスター、一般ユーザの実施可能取引について
 マスターユーザが管理対象ユーザ（自分自身・他のマスターユーザ・一般ユーザ）に対して、《電子記録債権取引システム》上で実施できる項目を示します。また、一般ユーザが実施できる項目を示します。

ユーザ種別	管理対象ユーザ	実施可能取引					
		ユーザ登録	ユーザ変更		ユーザ削除	ユーザ照会	承認パスワード変更（自分自身）
			ユーザ権限	承認パスワード初期化			
マスターユーザ	自分自身	1		×	×		
	他のマスターユーザ	2			2		
	一般ユーザ	2			2		
一般ユーザ	自分自身	1	×	×	×	×	

① ご注意事項

- 1 : ログインすることで、《<あきぎん>でんさいネット》上に自分自身の情報を登録します。
- 2 : マスターユーザがユーザ情報の更新を行うことで、《<あきぎん>でんさいネット》上のユーザ情報を登録 / 削除します。

● ユーザの初期状態

ユーザが初期状態で保有している利用可能な取引です。削除することはできません。

ユーザの種類	利用可能な取引
マスターユーザ	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザの変更 ・ユーザの更新 ・ユーザの照会 ・承認パスワード初期化
全ユーザ (マスターユーザ、一般ユーザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の承認パスワード変更 ・自分自身の操作履歴照会 ・取引先照会 ・通知情報照会 ・一括記録(結果一覧照会) ¹

● 承認不要業務

担当者と承認者の区別がなく、承認の必要の無い取引です。

業務	利用可能な取引
利用者情報照会	利用者情報照会
取引先管理	取引先管理(登録/変更/削除)
取引履歴照会	取引履歴照会
操作履歴照会 ²	操作履歴照会
債権照会(開示)	開示(およびダウンロード)
融資申込	融資申込照会 ^{4 5}

● 承認対象業務

対象業務の担当者権限を保有した場合、その取引の仮登録を行うことができます。

対象業務の承認者権限を保有した場合、その取引の仮登録を承認することができます。

業務	利用可能な取引
記録請求	<ul style="list-style-type: none"> ・債権発生請求(債務者請求) ・債権発生請求(債権者請求) ・債権譲渡請求 ・分割記録請求 ・債権一括請求 ・変更記録請求 ・保証記録請求 ・支払等記録請求 ・取引先管理(登録/変更/削除) ^{3 5}
融資申込	・割引申込
指定許可管理	・指定許可管理(登録/変更/解除)

● 担当者権限 / 承認者権限

担当者 / 承認者	説明
担当者権限	電子記録債権の取引を仮登録または差戻された取引を修正 / 削除する権限
承認者権限	担当者が行った仮登録を、承認 / 差戻しする権限

① ご注意事項

- 1 : 口座権限が必要となります。
- 2 : 自分自身の操作履歴照会の場合、権限は不要です。
- 3 : 記録請求権限が付与された場合、取引先管理も利用可能になります。
- 4 : 割引業務を保有していれば、利用可能になります。
- 5 : 担当者権限 / 承認者権限に関係なく、利用可能です。